

『今、私が自分の未来にできること』

東部中学校 2年 西山 舞依

二〇二五年は、私自身が中学三年生になる年で、受験生になる年でもあります。私は、立派な高校生になる準備をしていかないといけないと思い、これから述べる三つのことを実践します。

一つ目は、何事にも全力で取り組むことです。私は、自分のことが好きではありません。その理由は、最低限の努力ができていないからです。例えば、次の日の準備ができていなかったり、課題に取り組むまでの時間が長かったりしていました。そして周りとの差が徐々に広がっていきました。私はあせりを感じ、自己嫌悪に陥ることがたびたびありました。そこで私は、自分の意識を変えることが必要なのではと考えました。具体的には、勉強用の「T o d oリスト」を作ります。いつ、どんな学習を、どのように進めるのかを明確にします。これを実行し、そして繰り返すことで、ルーティーン化していこうと思います。

また、学習だけでなく部活動も全力で取り組みます。吹奏楽部の副部長として、部員に「分からないことがあったら聞いてね。」と呼びかけたり、部長の相談にのったりしたいです。他校との合同練習でもてきばきと準備や片づけをこなしたいです。自分のやるべき事が終わったら、困っている人の役に立てられるよう努力していきたいです。どんな環境でも全力を注ぎ、最高の一年間にしたいです。

二つ目は、健康に過ごすことです。昨年は何度も体調を崩してしまいました。また、スポーツテストの結果も全部良くない数値でした。そこで今年は、体調を崩しにくい、かつ体力をつけられるように、早寝早起き朝ごはんをより意識した生活を送りたいと思いこの目標を立てました。一日の睡眠時間を最低で七時間とり、朝ごはんはしっかり食べていきたいです。体育の授業は熱心に受けて、健康な状態を保ちたいです。

三つ目は、受験生としての自覚を持つことです。今年は進路を明確にしなければなりません。私は今、芸術に関する仕事に進むか、動物に関する仕事に進むか、考えています。どちらも私があこがれる仕事です。その夢に向かっていくため、今できることを積極的にしていきたいです。音楽の作詞作曲、イラストレーターや猫カフェスタッフと、なりたい自分が沢山いて悩むこともあるけれど、どの職業も選べるように情報収集や受験に向けての学習を頑張ります。

私はこの三つのことを実践して、受験に合格して、すがすがしい気持ちで卒業したいです。そして、私の未来に夢をつかめるときがくることを願います。